

『チャリティー夏祭りが開催！』

楽しい夏休みもあとわずかとなった8月30日(土)、町中央公民館で町商工会青年部主催の『第2回大崎チャリティー夏祭り』が開催され、総額261,744円の募金が集まりました。

会場では、園児によるお遊戯や、青年団と高校生クラブによる太鼓の演奏など、様々な催し物がありました。また、昔懐かしの子豚による“トントンレース”やウナギの^{つか}掴み取り、お化け屋敷などもあり、子ども達にとって忘れられない夏休みの思い出となったようでした。



『願い事を短冊にこめて！』

8月5日(火)、中央通り会とNPOおおさきが中心となり、中央通り沿いに七夕飾りを行いました。

これは、昔からの伝統を絶やすことなく町を活性化させようといわれたもので、保育園や幼稚園、金融機関、地元企業などが作成した七夕飾り22本が飾られました。

赤色や青色など綺麗な色で飾られたものや、さすがは大崎町と思わせるような、広告チラシを利用して作られたものなど様々な七夕飾りが並び、通りに化粧をしたように鮮やかに揺れていました。

『ストーンワークスが南日本経済賞を受賞！』

7月8日(火)、鹿児島市の南日本新聞会館で行われた『第3回南日本経済賞』(南日本新聞社主催)で、(株)ストーンワークス(社長; 上中誠さん)が南日本経済賞を受賞されました。

この賞は、鹿児島県の経済産業振興で顕著な業績をあげ、将来性のある経済人や企業などに贈られるもので、県内で3社しか選ばれていない中の1社に選ばれました。上中社長は「地域資源を活用したシラス産業の確立・発展のため貢献していきたい。」と話されました。

